



## 機能詳細

1. 高度なスパムメール対策機能
2. 不正プログラム検索機能
3. ファイルブロック機能
4. Webレピュテーション機能
5. 情報漏えい対策機能
6. 仮想アナライザ機能

# 1. 高度なスパムメール対策機能

## 【機能概要】

高度なスパムメール対策機能は、メール本文の検査を行い、ビジネスメール詐欺 (BEC)・ランサムウェア・フィッシング・およびその他のスパムメールを検出します

スパムメールを検出した際に、件名にタグを挿入する・迷惑メールフォルダに移動する・隔離するなど運用に合わせて処理を任意に選択することが可能です

## 【効果・メリット】

この機能により、大量のスパムメールによる業務効率の低下や、ビジネスメール詐欺の被害にあう可能性を低減します



## 2.不正プログラム検索機能

### 【機能概要】

不正プログラム検索機能は、メールに添付されるファイルやオンラインストレージにアップロードされるファイルの検査を行い、マルウェアが含まれていた場合にそれらを駆除、またはメールやファイルを隔離します。パターンファイルによる検索やヒューリスティック分析などの従来の技術に加え、機械学習型検索を併せて利用することで未知の脅威に対しても素早く対応することが可能です。

### 【効果・メリット】

この機能により、マルウェアの侵入および感染による被害を未然に防ぎます。



# 3.ファイルブロック機能

## 【機能概要】

ファイルブロック機能は、特定のファイルタイプを指定し、当該拡張子のファイルが添付されているメールの受信やオンラインストレージへのアップロードをブロックします

## 【効果・メリット】

この機能により、マルウェアの侵入および感染による被害を未然に防ぎます



# 4. Webレピュテーション機能

## 【機能概要】

Webレピュテーション機能は、メール本文や添付ファイル内に含まれるURLの検査を行い、不審なURLが含まれていた場合メールを削除、または隔離を実施します

クラウド上に存在する世界中の脅威情報を集約するデータベースを参照することで不審URLを判定します

## 【効果・メリット】

この機能により、URLのクリックで感染する標的型メール等への対策を強化することができます



# 5.情報漏えい対策機能

## 【機能概要】

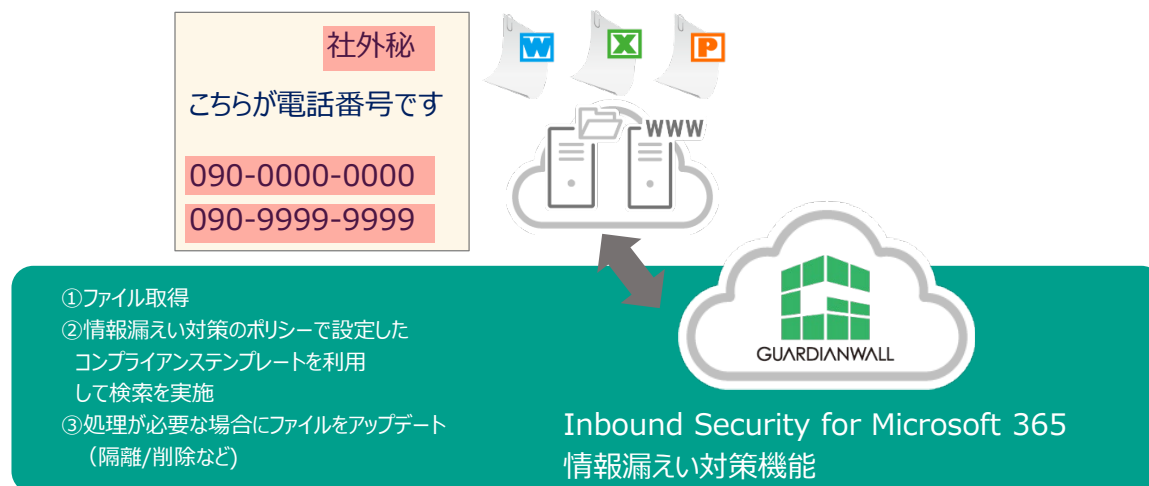
情報漏えい対策機能は、ファイル内の文章の検査を行い、あらかじめ規定した条件に一致したファイルのオンラインストレージへのアップロードなどをブロックすることができます

200以上の事前定義済みのコンプライアンステンプレートが用意されており、クレジットカード番号/個人情報/マイナンバーなどの検出を行うことが可能です

## 【効果・メリット】

この機能により、機密情報の漏えい等を未然に防ぎます

※メールに添付されたファイルにも検査は実施可能ですが、送信をブロックすることはできません



# 6. 仮想アナライザ機能

## 【機能概要】

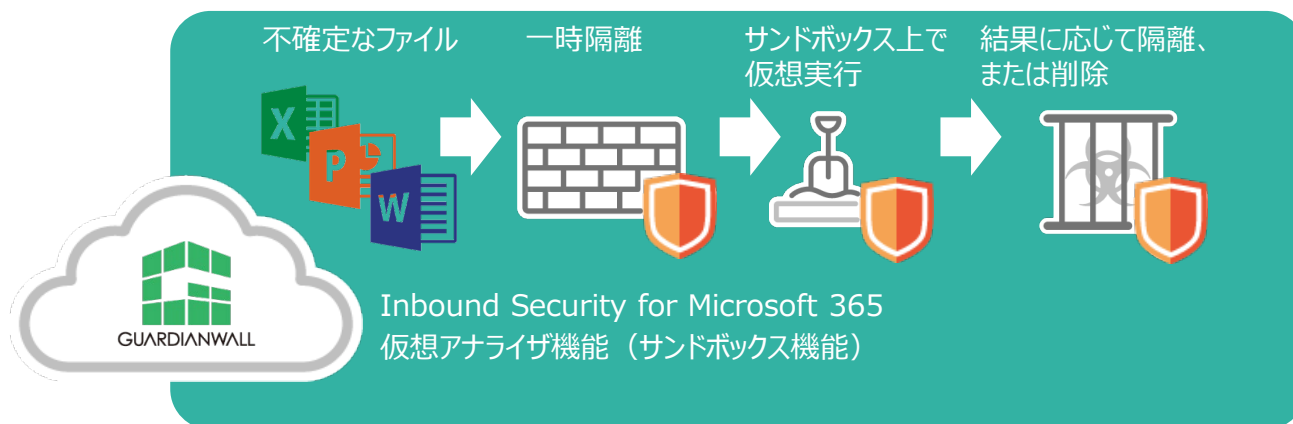
仮想アナライザ機能（サンドボックス機能）は、仮想OS上でファイルを実行させることにより挙動を確認する技術です

この技術を用いて検体解析することにより、未知のウイルスを検出することができます

加えて、Inbound Security for Microsoft 365ではフィッシングサイトへの対策強化として、[画像解析とAIによるスキャン](#)、[動的なURL検索](#)という2つの機能を実装しています

## 【効果・メリット】

この機能により、[より強固に未知の脅威やフィッシングサイトに対応します](#)





総合情報漏えい対策ソリューション・ガーディアンウォール

# GUARDIANWALL

製品情報 <https://cweb.canon.jp/it-sec/solution/guardianwall/>

お問い合わせ <https://cweb.canon.jp/it-sec/solution/guardianwall/contact/>

- ・Windows,Microsoft 365は、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です
- ・記載されている会社名及び商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です
- ・本資料に記載された内容は、予告なく変更される場合がございます